

首都圏秋田懇話会 10周年記念講演会 むのたけじ (98歳)

人類と個人・世界と地域 秋田・東北・ジャーナリズム を語る

あくなき世界平和を望み、98歳のジャーナリスト<むのたけじ>が、今問う！人間とは、東北とは、ふるさと秋田は、真のジャーナリストは、絶望から希望は見いだせるのか…と。ぜひ、ご参加ください。

<プロフィール>



1915年1月2日に秋田県仙北郡六郷町(現・美郷町)で百姓の子として生まれた。1936年3月に東京外国語学校を卒業、報知新聞に入社、地方支局と社会部で働く。1940年12月に職場を朝日新聞東京本社に移して社会部で働き、戦場にも出かけた。1945年8月の敗戦時に新聞人としての戦時体験を反省、ケジメとして朝日新聞を退社。そして苦悩の2年半を過ごす。1948年2月に秋田県横手市で「たいまつ新聞社」を作り、タブロイド判『週刊たいまつ』を発行。破壊された農業・農村を立て直し、戦争要らぬ・やれぬ社会づくりを提言。青壮年と女性の学習運動に努力した。経営は困難で、それを家族全員の労働で補いながら、発行を30年続けたが、1978年1月第780号を出して休刊。

それから今日まで、常に生活者の視点から日本の姿を見つめ、鋭く深い思索に裏打ちされたことばを紡ぎだしてきた。日本は果たして生まれ変わったのか?を問いかけながら、今も「戦争のない社会の実現」に向けて言論活動を続けている。主な著書:『たいまつ16年』岩波現代文庫、『詞集たいまつI-VI』評論社、『戦争絶滅へ、人間復活へ』岩波新書、『希望は絶望のど真ん中に』岩波新書

日時 2013年5月15日(水) 13:30~15:30
場所 日本プレスセンター 10階ホール
(千代田区内幸町2-2-1 地下鉄霞ヶ関駅下車徒歩2分)
参加費 2000円(会場費・資料代)
(17時から懇親会予定。懇親会参加費 3,000円)

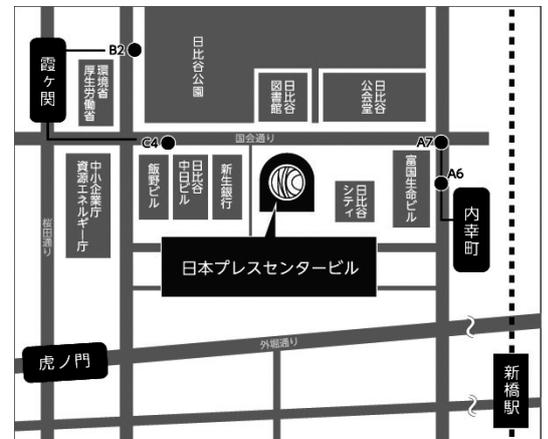
締切 2013年5月10日

問合せ先 首都圏秋田懇話会 藤井亮子 03-3501-9188

主催:首都圏秋田懇話会

協力:秋田県東京事務所/etc...(各団体へ協力依頼中)

<2014国民文化祭あきた>応援事業



5月15日 むのたけじ講演会参加申込書

※参加希望者は住所、氏名、連絡先を記入のうえ下記まで(切り離さずA4のまま)FAXをお願いいたします。
いただいたデータはこの集い以外には使用しません。

参加者氏名 _____ 連絡先 (電話又はメールアドレス) _____

住所 _____
※17時からの懇親会 ・参加します ・参加しません (○をつけてください)

申込先 首都圏秋田懇話会 担当 藤井亮子

申込FAX番号 03-3591-0017 申込メールアドレス fujii@tobc.co.jp